

琵琶湖対策特別委員会

- 1 開催日時 令和元年9月10日（火） 10時00分～11時58分
- 2 開催場所 第一委員会室
- 3 説明員 琵琶湖環境部長および関係職員
- 4 議事の概要

（1）琵琶湖の水位変動と魚介類への影響および沿岸部の湖底環境変化と魚介類への影響について

委員からは、マシジミ、タイワンシジミが増えているという指摘や、交雑種の存在が懸念される中、DNAレベルの調査をしないとわからないと思うが、琵琶湖の固有種であるセタシジミの実態を把握する必要があるのではないか、水深別面積等の沿岸帯調査が近年行われていないことについて、データの蓄積によって琵琶湖の生態系への影響や変化が見えてくると思うので、しっかりと調査を実施されたい、アユの遡上において、濁水による河川の瀬切れによる影響が報告されているが、山の保水能力等に要因があると思われるので、山や河川の整備をお願いしたい、などの意見が出された。

（2）琵琶湖の保全・再生の視点に立った森林整備について

委員からは、やまのこ事業等において、歴史的・文化的なアプローチを重層的に行い、滋賀県の山と琵琶湖の関係の奥深さを広く周知できれば、県産材の希少価値が上がるのではないかと、琵琶湖や山の健康を守ることを考えると、山を世話する人を増やすしかない、などの意見が出された。



委員会で配付された資料

- 1－1 琵琶湖の水位変動と魚介類への影響について
- 1－2 沿岸部の湖底環境変化と魚介類への影響について
- 2 琵琶湖の保全・再生の視点に立った森林整備について